

授業科目名	職業指導 (Career Guidance)		
科目番号	71100(産業技術学部)	授業形態	講義
単位数	2単位	履修年次	3年次
教員の免許状取得のための必修・選択	必修	受講対象	産業技術学部
担当教員(研究室)	工藤 雄司 (非常勤講師)		
実務経験のある教員による授業科目	高等学校で 20 年以上の教諭経験がある教員が、その経験を活かして、工業科、情報科の教材研究や授業づくりなどの授業を行う。		
免許法施行規則に定める科目区分等	教科及び教科の指導法に関する科目(高等学校 工業)		
	教科に関する専門的事項 ・職業指導		
授業の到達目標	職業指導は、高校生が将来の進路や職業を選択できるよう支援する教育活動である。しかし今日では「生き方」の指導に重点が移り、高校生が主体的に「学ぶこと」や「働くこと」に関わる能力を育成するキャリア教育に変わってきた。 本科目では、これまでの職業指導について振り返ると共に、現在及びこれからの職業指導(進路指導・キャリア教育)に必要な基礎的知識や観点などについて解説し、教職を目指す者の資質の向上を目指す。		
授業概要	高校生の「自己理解」と「職業理解」を支援するキャリア教育の理解を通して、生徒の将来の進路・職業に対する目的意識を育てることのできる教員としての資質を育成する。そして、生涯にわたって自己実現を図る方策を考える態度を身に付けさせることで、「職業指導」「進路指導」の実践的な指導力を養う。		
時間外学修の内容と時間の目安	準備学修 授業前に、事前配布資料・参考書に目を通しておくこと (2H) 事後学修 授業後に、学修内容をノートに丁寧にまとめること (2H)		
授業計画	第1回: 人間生活と職業と産業について 第2回: 社会の変化と職業指導について 第3回: 職業観をめぐる諸問題について 第4回: 職業指導の歴史・意義・役割について 第5回: 職業指導の組織・運営について 第6回: 職業指導における教師の役割について 第7回: 職業指導の方法としての進路相談について 第8回: 職業指導におけるキャリアガイダンスについて 第9回: 職業指導の評価の動向・改善につながる評価・評価の方法について 第10回: 職業指導と生きる力・総合的学習について 第11回: 職業指導・進路指導の歴史とその法的規定について 第12回: 職業指導・進路指導・キャリア教育について 第13回: 高校生の職業意識と就業行動の変化について 第14回: 専門教科(工業)の実践事例について 第15回: まとめ 期末試験		
テキスト	特に定めない。担当者が資料を準備する。		

参考書・参考資料等	授業において紹介する。
成績評価方法	レポート・課題等:30%、試験:70%で評価する
成績評価基準	A+:到達目標を達成し、特に優秀な成績を修めている A:到達目標を達成し、優秀な成績を修めている B:到達目標を達成し、良好な成績を修めている C:到達目標を最低限達成している。 D:到達目標に達していない